

登校前 □★健康チェックの徹底 ※家族に発熱等の風邪症状がある場合も児童の登校は控える
(家庭で Google フォームの「健康チェック」を送信または健康カレンダーの記入)

□集合場所・通学団 (マスクの着用、大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並び)

①登校	□手洗い □水分補給 □自席につく (席配置の工夫) □窓を開ける	□★マスク原則常時着用 □近距離で会話をしない □集まらない □咳エチケット □手洗い □目鼻口を □☆可能な限り換気 (廊下側と窓側を対角に開ける) □エアコン使用時も換気 □扇風機を活用する	☆常時換気が難しい場合 →こまめに (30分に1回以上) 数分程度、窓を全開 全ての場面での共通事項 ☆次の3つの条件が重なる場を徹底的に避ける ①密閉空間であり、換気が悪い ②手の届く距離に多くの人がいる ③近距離での会話や発声がある 体調不良者の対応 ★(登校後も) 体調の観察に努める。体調の不調に気付いた場合には、すみやかに養護教諭等と連携し、迅速な対応をとる。 ☆体調不良者との接触機会を減らす □職員が保健室へ引率 □基本的に保健室で対応 □体調不良者とけが人をエリア分けする (パーティション、別室など) □職員室との連絡手段の確保 (携帯・PHS) □ベッドは極力使用しない □発熱、体調不良者は帰宅させる □緊急対応はできる限り教頭が行う <その他> □職員健康チェック □基礎疾患のある子・教員の把握・対応の確認 □外部の人を校内に極力入れない (来校者、連絡先の記入)
②読書ドリルタイム朝の会	□健康観察 □健康チェックカード回収 (一部) □検温を忘れた子の検温 <全校で実施>※ □教員が確認しながら手洗い (水流し放し・学級毎などローテーション計画)		
③1・2限	□★体育の授業では、可能な限り屋外で実施する ★屋内で実施する必要がある場合は、特に呼吸が激しくなるような運動は避ける ★運動を行っていない場合は、可能な限りマスクを着用する ★なるべく個人で行う活動とし、特定の少人数 (2~3人程度) での活動を実施する際は十分な距離をあける ・ボール・用具・器具等の使用前後の手洗い □★次のような学習活動は 一時停止 ★長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び近距離で一斉に大声で話す活動 ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 ★近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動 ・近距離で活動する調理実習		
④中間放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い □水分補給		
⑤3・4限	③と同様		
⑥給食	<全校で実施>※と同様 □手の消毒 □全員前向き □配膳台・トレイ消毒 □給食当番の健康チェック (担任) □大声での会話を控える □★食事後の歓談時には必ずマスク着用 □アレルギーのチェック		
⑦掃除	□換気 □マスク着用 □掃除後に石けんで手洗い		
⑧昼放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い		
⑨56限	□午後の健康観察 ③と同様		
⑩下校	□通学団 マスク着用 (大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並び)		
⑪下校後	□必要に応じて保健室や主に子どもが触れる場所の消毒		

帰宅後 □すぐに石けんで手洗い □健康確認 □不要な外出は避ける (★特に20時以降)

【その他】感染症への正しい理解を進め、いじめや中傷につながらない指導とともに今後も一人一人が感染症予防を意識した生活を送ることができるよう指導します。